

■世界平和統一家庭連合(旧「統一協会」)について②

前週に続いて、統一協会の問題を扱います。

2. 統一協会はカルトである

今回の安倍元首相の襲撃事件で容疑者は、母親が入信し、家庭が傾くほどの献金をさせられたことで家庭と彼自身の人生が破壊されたことを訴えています。

彼だけではありません。これまでにならぬだけの人が統一協会に家庭を破壊され、人生を狂わされたでしょうか。

そのような意味で、統一協会はまさにカルト団体です。

カルトとは、信者の家庭や人間関係、人格、そして人生を破壊するものです。

その根底にあるのは、信者への情報コントロールやハラスメント、教義の押し付けなどで圧力をかけて、本人の意思や考える力を奪い、指導者の思いのままにコントロールすることです。

統一教会は現在「世界平和統一家庭連合」と名乗っています。表向きは家庭を大切にしようとするような仮面をかぶっています。しかし彼らの実態は家庭を食い荒らしているのです。サタンは「御使いに変装する」(Ⅱコリント11章14節)

と書かれている通りで、彼らの言葉に騙されてはいけません。

カルト団体とそうではない団体の違いはなんでしょうか。様々なことが言えますが、ポイントの一つに挙げられるのは、「No」が言えるかどうかです。カルトは相手が断れないように巧みに誘導します。団体の意向に沿わないことが罪であると思いつまみ、断ることができないように仕向けるのです。

私たちの信仰生活においては「主に従う」「主に仕える」「互いに仕え合う」ということは大切です。それはその人の自主的な意思があるからこそ尊いのです。もしもそれが断れずにするのであればとても残念な状況です。

また私たち人間は、時には、置かれた状況や心身の状態などでできないこともあるものです。そんな時に自分の悩みや疑問を正直に言える関係が健全で、周囲もその人の状況を理解し、神の助けを祈って支えるのが教会という共同体です。

今回の事件に関連して、或いはそれ以外でも信仰についての疑問や質問がある方はどんなことでも牧師に相談ください。

「神はわれらの避け所また力。苦しむときそこにある強き助け。」

詩篇 46 篇1節

マルチン・ルターやアイザック・ワッツが、この詩篇に基づいて作った賛美歌「神はわが糧」は、あまりにも有名で、今もなお多くの人々に愛唱されています。私たちが大きな問題に取り囲まれ八方塞がりの状態にある時、この詩篇を読むなら必ずや大きな慰めと平安を得ることができるでしょう。

第一に、神は私たち一人ひとりを助けてくださり避け所となつてくださるお方です。避け所とは安全な避難場所のことです。地震や洪水のような天変地異や様々な苦難や

患難があつても、神を避け所とするなら絶対に安全なのです。そして避け所である神のもとにおいて、力を受け、回復され、不足は補われ、弱い所は強くされるのです。

第二に、神は私たちの安全な避け所であるとともに、おりにかなつた助けを与えてくださり、神の都を守られます。神の都や神の民は、新約聖書においては教会と言うことができていでしょう。なぜなら、教会は世から選び出されたキリスト者の集まりであり、新約の神の民だからです。世がどれほど教

会を迫害しても、キリストが建てられた教会はハデスの門もそれに打ち勝つことにはできないのです。

第三に、神は全世界を治められる万軍の主です。神がアブラハムを天幕から連れ出されたように、私たちも自分の狭い考えの殻の中に閉じこもらず、そこを出て主のみわざがよく見える場所、神のもとに行かなければなりません。私たちが神の招きに応じるなら、必ず数々のくすしい主のみわざを見る事ができるでしょう。私たちが神を待ち望むなら、この方こそ真の神であり、全地を支配される万軍の主であることを知るようになるのです。神を知ることがすべの解決の鍵なのです。(石田敏則)

7月31日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 穂谷牧師 高橋美姉
第2礼拝 11時

招 詞 ヨハネ6章35節

会衆賛美 聖歌36

会衆賛美 鹿のように(1回)

主の祈り

交 読 詩篇5篇1〜6節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 詩篇46篇1〜11節

説 教 大いなる神

石田敏則牧師

会衆賛美 聖歌202

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

後 奏 感謝祈禱

【招 詞(主の招きのことば)】

ヨハネ6章35節
「わたしがいのちのパンです。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことがありません。」アーメン

【午前の予定】

■礼拝映像ネット配信 9時から

■第2礼拝 コロナ禍での特別対応につき、礼拝堂ではネット配信を放送します。

■小学科ホザナ礼拝

オンライン 10時半〜11時

■バイブルカフェ 中止

【本日の奉仕者】

■第1礼拝
礼拝祈禱 林修養生
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
献金祈禱 司会者
報告 林修養生
受付 林修養生
配信 林修養生

【本日の礼拝説教変更】

*本日は、荻野牧師の病氣療養を受けて、急遽、石田敏則牧師が説教応援に駆けつけてくださいました。感謝します。

*そのため、予定していた聖務が変更となります。林修養生の説教は8月14日です。

*8月の聖務については聖務表をご覧ください。

主任牧師病氣療養のため緊急対応が続いています。ご理解いただきお祈りの支えをお願い致します。

【本日の配布物】

・8月聖務表
・8月祈禱カレンダー

【次週の礼拝説教】

聖 書 ルカの福音書 19章41〜48節
説教題 「エルサレムにて」
説教者 穂谷牧師

【消息 報告】

・次週(8月7日)より、聖日礼拝は第1礼拝と第2礼拝を通常通り行います。

ただし、感染拡大が進んでいるため、7日と14日はネット配信を視聴するなど慎重にご対応ください。

礼拝堂での出席を希望される方はいつも通り申し込みをお願いします。メール、電話、FAXで受け付けます。

礼拝映像配信も通常の通りです。

小学科ホザナ礼拝も行います。

・林眞光修養生 28日に聖宣神学院で終業礼拝が行われました。9月末までは夏期実習期間です。蒲田のほか他シオンでの奉仕も予定しています。お祈りください。